

防空講習後の實演

焼夷弾投下の火災

一キロのエレクトロに油脂弾、模倣建築物に五キロ弾

既報廿九日から平市公會堂に 脳部を集め午前八時から同十 開催せる縣主催の防空講習 時まで綜合動作につき講習を 習會第二日の昨三十日は第一 受け平市が前夜本通り二、三 日に同じく久和警防課長、増 子聯隊司令部附大尉、永山 警防課警部ほか保安、衛生關 係の講師をもつて引續く演習 郡並に小野新町署一部の警 防隊、自衛團、家庭防空隊主 揮の下に施行見學に供した

平市常備消防部

家庭防空群の活動

同演習は平市の常備消防と新 田町家庭防空群(指導員鈴木武雄 氏、群長池野延由氏)十三名 並びに新田町家庭群十三名に 新田町家庭群への服装が模 範に倣すと賞され出動の際 制を授けて警報傳達、交通整 理、防衛、監視の方法その他 につき心得を述べられ一キロ のエレクトロ、焼夷弾、油脂 焼夷弾から一〇キロのエレク トロに及ぶ投下に對して備え られた水筒、砂、藁、バケツ の手送り等敏捷な動作によつ て消止め最後に校庭に建てた 模倣家屋と共に周囲に十三戸 の住家を想定するものへ五キ ロの焼夷弾を投下された火災 に家庭群の力及ばず遂に消防 部の應援を得て消止めた自動 車ポンプの出動等周囲に塔を

平の放送塔

石城地方の春潮出廻りは来る 十五日頃から那々開始の模様 であるが此の輸送についての 懇談會は明日縣警署前平支 所に於て開催される

Table with 2 columns: 支那單語 (Chinese Single Words) and 支那單語 (Chinese Single Words). Includes words like 價值, 贈與, 贈與, etc.

入團記念寄附

平市小龍山路木界君は海軍 志願に合格して今三十一日發 入團の途にいたが採用さ れた喜びを記念し受けた儀別 から金拾圓を市の銃後奉公會 へ寄附した

苗代二毛作の 品評會

石城郡下の苗代及び二毛作品 會は目下各所に催されてある が其の後また鹿島村では七日 苗代の八、九の兩日は草野村

蘭市場は廿日頃から 取引資借入廿五萬圓

石城郡蘭組合四倉蘭市場の開 場は事務理事酒井清次氏が石 城警署同業組合として宮中 御養所拜觀の榮に浴し上京 中のため蘭平をまつて決定の 管であるが同地方目下の蘭 蘭の相場は展報の通り十貫 圓から大体来る二十日頃から のり百十五圓ぐらゐかと豫想さ 豫定である、今春蘭の取扱ひ されてゐる

被害二云ふも僅少 果樹園は好問だけ

去る廿八日の平地方を驚かし あるも事實は一例にも及ばざ るも雨まじりの降雹は割々に その被害がなく乾燥し切つて ゐた畑作物の蔬菜類に惠まれ たものゝ多いことは昨紙所報 の如くであるが比較的降雹の 多かつた好問村方面は若干の 被害を語られてゐるのみであ る、これに對し同地方の一部 では茄子、胡瓜その他反當百 圓の虚大な損害を唱ふるもの

梨も大体平年作の見込

あるも事實は一例にも及ばざ るも雨まじりの降雹は割々に その被害がなく乾燥し切つて ゐた畑作物の蔬菜類に惠まれ たものゝ多いことは昨紙所報 の如くであるが比較的降雹の 多かつた好問村方面は若干の 被害を語られてゐるのみであ る、これに對し同地方の一部 では茄子、胡瓜その他反當百 圓の虚大な損害を唱ふるもの

被褥の便り

赤井五十五町歩 内郷三十一 町歩 計二百卅町歩 野二十五町歩 小川三十五 町歩 計二百卅町歩

一生懸命に働く

拜啓、櫻花香ふ時季と相成 り段々暖くなつて参りました、 暑い暑いと彼岸までと よく云へますが、ほんとは 彼岸過ぎともなれば暖分暖 くなつて参りましたのですね それも自家からの便りです、 始めて知りましたのですね 僕がまだ内地の原隊に居る 時には色々御慰問に來て いたゞき又多大なる御慰問 を下さりましたのにも拘は らず内地を出て中支那に参 ります時に何んの御便りも 出ださず誠に申すも御座い ませんでしたが、其の後に おきましたは内地の皆様には 何んの便りもなく銃後のた め御活動なされること、 存じます、當地におきまし ては私も何んの便りもなく 元氣ます、旺盛に軍務 に従事いたし居ります故何 卒御心配なく御願ひ申し上 の審査をなす

市町村長會

六日福島市で 縣下市町村長會は来る六日午 前九時から福島市公會堂に開 催、地方長官會議による戦時 下の諸事項につき指示並びに 協議その他がある

袋屋の賊

賣溜百五十圓 平市五丁目雜貨商袋屋事件寄 弘文さん方へ数日前の夜賊忍 び入り店頭に置いた賣溜金百 五十圓ほか商品若干を盗まれ てあること翌朝發見届出によ り平市の現場取調への結果賊 はロソクを使つて店內を物 色せる形跡があり指紋によつ て最近四倉署管下を流して來 た前科者であるを突止め各署 に手配捜査中とのところ昨三十 日夕勿來町に於て隣縣茨城松 原署の追跡の手に捕へられた 渡邊次男と稱する男がそれら と云ふのがあつた、ハ、ア此 の句が念頭にあつたので前の 句が口をついて出來たのだと 悟つた、而してかうなつて見 ると子規の句だが前書きがな いから何處で詠んだのだか解 らぬが、三百年とはどう云ふ 點から算出したか、まさか杉 の年輪を数へた譯でもなから うし、又立木の年輪は切り口 がないから數へる事も出來な からうしといふ、考へて見 たが解らぬ、唯子規は上野山 下根岸の里に住んで居つたか ら上野の山の古杉を觀て徳川

上好問鎮自衛團 落磐で後山死亡

石城郡好問町の警備隊長倉 坂山藤村藤原原藤原幸吉長 女(にえ二)は去る二十四日 午前十一時五十分頃探炭夫の 實父幸吉夫婦と親子三人で同 鎮新坑内に作業中落磐のため 下敷となつて重傷し同坑醫院 の手當を受けたが死亡した

火薬類の不始末

石城郡赤井村の赤井宇田中 倉炭鑛井上藤平(四)は鐵工用 の燐雷管四十二個並びに導 火線四十二米をその筋の許可 なくして去る二十四日から火 藥庫以外の場所に置いたこと 發覺して平市の取調へを受く

風薫る窓下閑談

◎過る或日思ひ立つ事あつ 郷社八幡神社に参詣した、 様々たる五月の陽光が境内を 埋むる青葉葉葉の隙間を洩れ て廣前に銀の縷目を描く社前 にぬかすき國家の隆盛と皇軍 の武運を禱する時樹々の梢 を渡るそよ風が颯と落ちて來 て襟袂爽快なるを覺えて思は 集中に、 古杉や三百年の風かほる

種籾催芽に 新方法

火力にまさる移植 温床の利用で

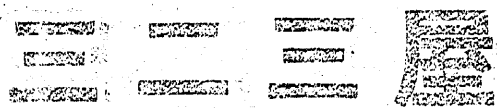
山形縣飽海郡農會森谷技師が創案した水稻種籾火力萌芽法は目下のところ最も安全で完全な催芽法として今春から米の庄内地方に普及實行されてゐたが、今回右の火力萌芽法からヒントを得て一篤農家が更に火力萌芽法以上の催芽法に成功話題を賑はしてゐるこの篤農家は酒田市戸澤町白石傳吉氏(三三)で移植用温床利用の種籾催芽法である、

この催芽法は火力を全然用ひず温床の熱を巧に利用したもので温床を持つ農家には至つて簡便安全な方法である、即ち糞と厩肥を交互に積んだ高さ二尺の温床を作り、木の枠で囲み、その上に三寸厚さの籾殻を置き、その上に更に種籾と温床間に空間を作るため五、六寸の間を置き木材を並べその上に深さ三寸位の箱に温湯に浸した種籾を入れ普通の温床の如く油障子や藁をかかけて置けば平均三十二、三度の温度を保ち時々温湯を撒布すれば約三晝夜で平均した根と芽が得られる、

右について發案者の白石氏の語るところは私の家で火力萌芽の講習をやりましたが彼の理窟を利用すれば温床でも必ず立派に出来るかと確信を得たので火力萌芽をやらずに三町歩分の種籾を全部温床でやつて見ました、その結果は却て見事に成功したのです無様な様でしたが成功したので今年

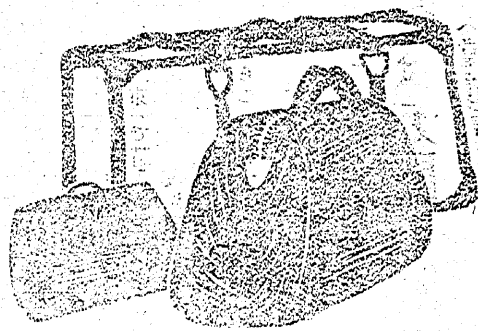
はなほ立派にやれました(完)

命の御用内



牛も豚も優良品の自慢

カバコン洋品類



(前驛市平) (り通道新) 眞砂屋 (電話五六)

入院
應需

内科、小兒科

大森醫院

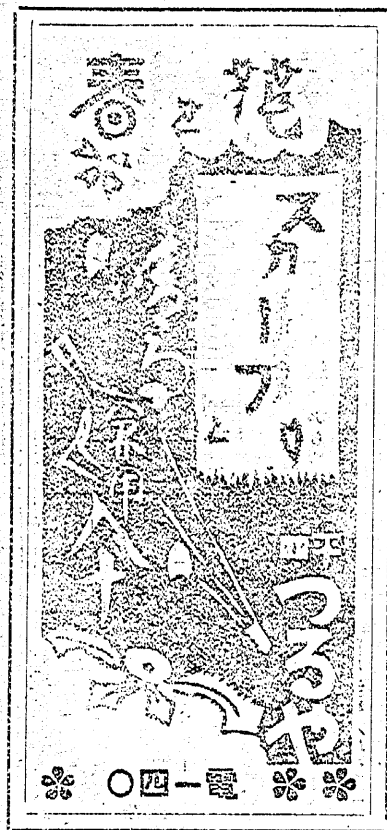
醫學士 大森 勇
平市南町 電二五八番

お醤油は ヤマフル

醤油、味噌
たひら正宗
節約食料品

明治生命製糖代理店

山崎合名會社
電話 本業部 二七〇番
山崎 三郎



内科、小兒科 平市南町 電話二五八番
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
高久病院
院長 醫學士 高久忠

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、繼續架工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市南町(松月堂向) 電話五〇九番
中野齒科醫院
院長 日本齒科醫學士 中野 慈次
日本醫學士 鹽谷 伍郎
主任 佐藤 重義

債券、公債、両替、金融
多田井實店
平市大工町 電話五九一番

便利で
経済な **日下家政婦會**
派出婦を御利用下さい
身元確かで品行方正ですから
何を任せしてもご安心です
平市一丁目三十一番地(電話七二三番)
日下家政婦會
會長 日下 すい子
會員同志の御加入(派出なき際限に就緒や)を御誘ひ致します(網物をお教致致します)

帝國海上 **保險株式會社**
代理店 關内三正
事務取扱者 阿部 助次郎
平市三丁目 電話二六番

婦人科 醫學博士
五十嵐三
平市新川町 電話三六九番

平田町(三日東川岸通)
山崎眼科醫院
入院應需(自炊の便あり)
電話六六九番

國民精神總動員
日本國民必見の……
内閣情報部發行
寫眞週報
1部10セン
お取次致して居ります
西村屋藥局